

城南中学校 いじめ防止年間計画

☆定期的に実施していくもの
 毎週実施: 企画会議(木4校時)、教育相談部会(火4校時)、生徒指導部会(いじめ小対策委員会)(月5校時)
 毎月実施: 心と体のアンケート実施→学年集約、部会での共有、方針決定、迅速な対応。

実施期間	活動計画(学:学校 生:生徒会 保:保護者)	活動内容	留意点
4月	学:校内研修 学:学級づくり 保:保護者会(全校)	・いじめ防止に向けた学級づくり ・いじめのない学級づくり(経営方針の徹底) ・学校の方針の周知・徹底 ・いじめ問題に対する学校の方針を説明する	いじめの対応方針、いじめを許さない決意表明
5月	保:全校二者面談 学:部活動保護者会 学:学校公開 保:PTA総会 学:体育祭	・生徒保護者に向け、部活動内での協力・思いやりの重要性を認識させる ・保護者や地域に向けて学校生活の日常を公開する ・様々な競技を通し、生徒間の協力・思いやりを養う	保護者の理解を得る 行事準備への取組を通して問題の解決を図る
6月	学:人権作文・人権標語 学:第1回小中連絡協議会 保:学校運営協議会・地域健全育成会議 市&学:悩み・いじめいじめアンケート実施	・国語科・社会科の授業で人権感覚を養う ・いじめの発見につなげる(組織的な対応および指導) ・全校でのアンケート結果の集約と迅速な対応 ・地域の実態を確認 ・自治会長、民生児童委員、保護司との意見交換 ・地域との連携、今後の取り組みについての話し合い	行事を通して学級内で生じた問題の解決人間関係の悩み解決支援 地域の理解を得る
7月	学:非行防止教室 学:第1回ネットワーク連絡協議会 保:保護者会(全校) 保:全校二者面談	・警察等の関係諸機関との連携 ・非行防止及びいじめ防止への喚起 ・二者面談を通して、生徒の悩みを把握する	関係諸機関との連携 いじめの把握と迅速な対応、解決への努力
8月	学:校内研修(特別支援、道徳等) 学:小中合同研修会(軽度発達障害への理解と対応) 保:校内整備	・1学期の生徒の把握(QUを参考にした生徒理解、学級作り) ・道徳の時間の指導の充実研修 ・小中間の連携、情報交換 ・保護者からの意見聴取	小中間の共通理解と共通実践
9月	学:JONAN文化フェスティバル 学:学校公開 生:生徒会本部役員選挙 学:校内研修	・文化に関する発表会を生徒及び保護者に公開する ・2学期の様子を保護者や地域に公開する	いじめの実態把握と個別の対応
10月	保:進路保護者会(3年) 市・学:いじめアンケート実施 学:合唱コンクール	・進路相談を中心とした面談の設定 ・いじめのない学校づくりの推進 ・いじめの実態調査、把握、対応 ・学級内での協力、思いやり	行事を通して学級内で生じた問題の解決 いじめの把握
11月	学:第2回ネットワーク連絡協議会 学:校内人権週間 保:全校三者面談 生:いじめ撲滅キャンペーン(ピュアハートデー)	・警察等の関係諸機関との連携 ・道徳:各学年共通の資料による指導 ・学級活動:各学年共通の題材による指導 ・教科:国語・社会 ・標語、エピソードの募集と掲示による生徒の意識高揚	行事、生徒会活動を通して、学級等で生じた問題の解決
12月	学:学校評価実施 保:第2回学校運営協議会 保:3年三者面談	・いじめの調査結果、集約、対応と共に市教委への報告 ・保護者アンケート結果の集約と迅速な真摯な対応 ・保護者及び学校運営協議員からの意見聴取 ・進路指導に関する三者面談を設定	いじめの実態把握、早期対応、振り返り
1月	学:校内研修 保:修学旅行保護者会(2年) 学:第2回小中連絡協議会(小学校の授業参観) 保:新入生保護者会	・いじめに関する実態把握の継続、対応 ・保護者・地域との連携を図る取組について ・小学校の授業を参観し、小中連携の機会を設ける ・保護者からの意見聴取	適切な迅速な対応の継続
2月	学:第3回ネットワーク連絡協議会 学:修学旅行 学:社会体験事業(職場体験)	・警察等の関係諸機関との連携 ・班、学級、学年内の協力 ・参加生徒同士の協力・職場内での協力の大切さ ・家庭や地域と共に生徒を育てる(支援する)関係づくり	行事を通して学級内で生じた問題の解決
3月	学:第3回小中連絡協議会(情報交換会) 保:保護者会(1・2年) 学:第3回いじめ対策委員会	・小中連携による情報交換 ・次年度の学級編制等での配慮 ・次年度に向けての引継ぎ事項の確認	次年度に向けての準備